

令和3年度 公益財団法人宮崎県スポーツ協会スポーツ振興基本方針

本会の目的

県民スポーツの統轄組織として、
関係競技団体と連携し、
スポーツの健全な普及を図り、
県民の体力向上と本県の発展に寄与する。

宮崎県教育振興基本計画(令和元年度策定)

第4章 施策の展開 第1節 施策と取組

施策15 スポーツの推進

- 1 スポーツ参画人口の拡大
- 2 アスリートの育成
- 3 学校体育の推進
- 4 障がい者スポーツの推進
- 5 スポーツによる地域活性化

基本方針	趣 旨	具体的な取組
スポーツの健全な普及	スポーツの振興等を目的とする事業や交流事業、顕彰事業を充実することで、スポーツの健全な普及を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・県民総合スポーツ祭を開催し、交流活動の拡大を図る。 ・スポーツ功労賞、優秀賞等の顕彰を通して、各競技の活性化を図る。 ・賛助会員、協賛広告等による自主財源を確保し、事業の充実を図る。
加盟団体及び地域スポーツ活動の支援	競技団体や市郡体育・スポーツ協会、総合型地域スポーツクラブへの支援を推進することで、競技や地域スポーツの普及と振興を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・加盟団体育成補助やヒアリングを通して組織の充実を図る。 ・育成アドバイザーの広域スポーツセンターへの派遣や生涯スポーツ活動の助成を通して、総合型地域スポーツクラブの普及と充実を図る。 ・チャレンジマッチ等を開催し、競技力向上や小中学生のスポーツに対する意欲喚起、関係機関との連携により県民へのスポーツの普及・啓発を図る。
青少年スポーツの育成	スポーツ少年団の大会や関係する講習会等を充実することで、指導者等の育成と青少年の健全育成を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・中央大会、競技別交流大会、母集団育成研修会、リーダー研修会の開催や派遣等を通して、団員減少などの課題解決に取り組む。 ・スタートコーチ講習会、指導者研修会の開催や派遣等を通して、指導者の資質向上、学校や他のスポーツ団体との連携などの課題解決に取り組む。
競技力向上の推進	選手強化やジュニア育成に関する事業及び国民体育大会等への派遣事業を充実することで、競技力の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・選手強化事業、ジュニアブリッジ養成事業、ジュニアクラブ強化指定事業、ワールドアスリート発掘・育成プロジェクト事業、組織整備事業、強化推進事業等を実施し、競技力の向上を図る。 ・国民体育大会等への監督、選手のほか、コーチ、ドクター、トレーナー等を確保・派遣することで試合環境の整備を推進する。
広報と情報発信の強化	広報誌やホームページを充実させ、SNSを活用することで、県民のスポーツへの理解を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・「宮崎スポ協」の発行、「スポーツイベント」のホームページ掲載、SNSの活用による情報発信を通して、本会や本県スポーツに対しての認識向上を図る。 ・加盟団体の事業や活動記録を収集し、情報発信に努める。
指導者の育成	関連する講習会や研修会等を充実するとともに、活用事業を推進し、指導者の育成を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ指導者研修会や公認スポーツ指導員養成講習会等の開催、倫理に関するガイドラインの周知を通して、指導者の資質の向上を図る。 ・スポーツ指導者協議会の活動を充実させ、指導者の資質向上や部活動外部指導者としてのマッチング等を行い、有効活用を図る。
医・科学支援の充実	スポーツ振興や競技力向上に関する医・科学支援を充実することで、健康管理に対する意識の啓発を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・JSP0公認スポーツドクター、アスレティックトレーナー養成講習会への派遣や本会認定アスレティックトレーナー養成講習会を実施し、メディカルスタッフの養成を推進する。 ・ドーピング防止研修会、メディカルチェック、スポーツ相談等を開催し、健康管理や効果的なトレーニング等への意識啓発を図る。
障がい者スポーツとの連携	障がい者スポーツとの連携を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者スポーツに関する機関や団体と連携し、競技の普及や競技力の向上を図る。